



土崎みなと歴史

伝承館だより

第2号

令和2年4月発行 秋田市土崎みなと歴史伝承館 指定管理者：土崎みなと街づくり協議会
〒011-0945 秋田市土崎港西三丁目 10-27 TEL. 018-838-4244 HP: <https://tuchizaki.com/>

■秋田市土崎みなと歴史伝承館 利用案内

・開館時間：9:00～17:00 休館日：火曜日（休日の場合は翌日）、年末年始（12/29-1/3）
入館料：無料

・貸室の一般利用について：9:00～21:00 ※休館日は利用不可 利用料：無料

＜利用回数等＞ 1日1回あたり1室4時間を上限に、4回／月まで利用可能（ただし、利用当月の20日以降に空きがあれば、追加利用ができる）

＜利用条件＞ 地域の歴史および文化を通じた人づくり・街づくり・にぎわいづくり等に関する利用（営利目的での利用不可）

＜貸室＞ 企画展示室、学習室1・2（通しでの利用可能）、伝承室、階段教室、資料調査室

＜予約＞ 利用日の1ヶ月前から3日前まで

～ご利用希望の場合やお問い合わせは、当館窓口またはお電話にて（TEL. 838-4244）～



「令和2年度のスタート」にあたって

日頃、土崎みなと歴史伝承館をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

開館以来、2年を経過し多くの方々からご来館をいただいているところでありますが昨今の、国内外の「新型コロナウイルス感染」拡大に伴い、社会情勢が深刻な影響を受けていることは周知のとおりであります。

当館における各種企画イベント等の開催についても、自粛による中止を余儀なくしたところであり、来館者ならびに関係各位の皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。

なお、秋田市からの通達により、令和2年度における当館の貸館（貸室）については、感染予防対策の徹底を図りつつ利用を解除したところでありますが、不特定多数が集まるような各種催し物等の開催につきましては、依然として自粛期間の延期を強いられているなど、解除の見通しが立たない状況となっております。

引き続き、関係機関と情報共有を図りながら情報の周知に努めてまいります。

今後とも、皆様の健康と安全を最優先に考えた対応に努めてまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月1日

土崎みなと歴史伝承館 事務長 須田 亨

伝承館 令和元年度下半期 リポート

■通年 館内で行っている催し物 その1

- 港ばやし保存会 港ばやしの定期演奏会
毎週日曜日・祝休日（休演日もあり） 11:00～（約20分）
- 土崎港伝統芸能伝承会 踊りの披露及び講習会
月に約2回 日曜日 港ばやしの演奏終了後（約20分）



お正月も
やりました！

★ New! 令和2年度から★

- 港伝承絆会 踊りの披露
毎月第4日曜日 港ばやしの演奏終了後（約20分）
令和2年度から、日曜日の催し物は一層内容を充実して参ります。
港ばやし、踊りをぜひ聴きに・見に来てください！
※開催日は館内掲示またはホームページ <https://tuchizaki.com/> をご覧ください。

■通年 館内で行っている催し物 その2

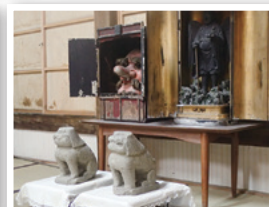
- 土崎港被爆市民会議
土崎空襲の語り部、土崎空襲跡地巡り
※利用団体より要望の都度行っています。



※↑上記催し物全ての開催について、新型コロナウイルスの影響により、4月1日現在 当面休止となっております。再開等決まり次第、館内掲示およびホームページにてお伝えいたします。↑

■北前船文化財めぐり 10月25日・10月31日

当館北前船模型展示1周年記念。コースは
伝承館⇒高清水公園⇒宝塔寺⇒県立博物館⇒
金刀比羅神社⇒伝承館（マイクロバスで移動）
2回開催。事前申し込み制、計31名が参加。
普段は入ることのできない、金刀比羅神社の
社殿に鎮座する狛犬など、貴重なものを拝見す
ることができた。



■土崎歴史探訪 街あるき 11月13日

コースは伝承館⇒土崎神明社⇒土崎街区公園⇒正善院⇒金刀比羅神社⇒寛城院⇒伝承館
事前申し込み制、15名（定員）が参加。



■土崎 少年野球の記録 講演会 11月16日

土崎地区ならではの、少年野球（ベビー野球）について。講師：貝田久義さん 於：階段教室
主催：土崎史談会



■銭谷眞美講演会 「ふるさと秋田を語る」 11月23日

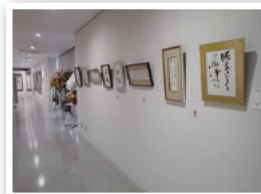
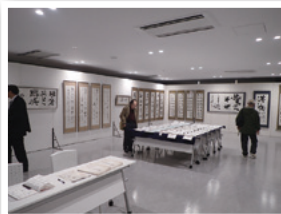
東京国立博物館館長・銭谷眞美さん（土崎港出身）の講演会が階段教室にて行われ、多くの聴衆が詰めかけた。 共催：土崎経済同友会



■大井錦亭書展 「ふるさと（土崎）を書く」 11月23日～12月1日

同じく土崎港出身で、日本を代表する書家・大井錦亭さんの新作の書約30点を展示。

本展の代表作「燦めく港魂」をはじめとした大きく力強い作品はもちろん、巻紙や様々な小品など、趣のある作品が並んだ。企画展示室から2階廊下の壁までを存分に使い、見応えのある展示となった。 共催：土崎経済同友会



■土崎秋銀会より 公德傘寄贈される 11月28日

秋田銀行土崎支店の保坂支店長が来館し、公德傘7本の寄贈を受けた。
～ ご来館の際、突然の雨が降ってお困りの場合は、ぜひご利用ください。～



■「太平洋戦争」と土崎空襲展 12月4日～12月11日

12月8日＝太平洋戦争開戦の日にあわせ、企画展示室にて、太平洋戦争と土崎空襲に関する資料展示を行った。 共催：土崎港被爆市民会議

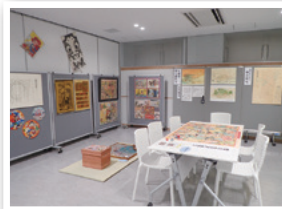
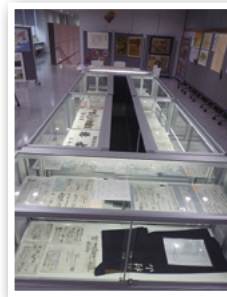
また同8日（日）、階段教室にて、CNA 秋田ケーブルテレビ制作の『語りつぐ土崎空襲』の上映会と、語り部による『証言「土崎空襲」』の朗読が行われた。
主催：土崎港被爆市民会議



■企画展「土崎の移り変わりと北前船」 12月14日～2月2日

油谷コレクション所蔵の貴重な資料を中心に、北前船に関する資料をはじめ、明治から昭和にかけての土崎の街並みや文化を垣間見られる資料が、企画展示室に展示された。

昭和初期の「土崎商店会すごろく」など、正月遊びコーナーも設置され、お子様連れで遊ぶ姿も見られた。

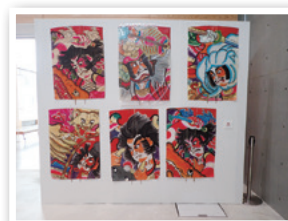
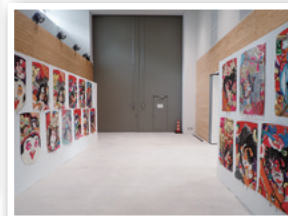
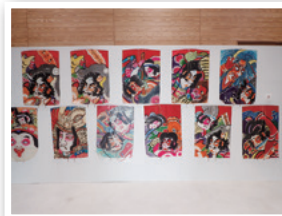


■新春企画 湊凧展 1月2日～2月2日

土崎港の地域に古くから伝わる湊凧の作り手で、その普及活動をされた故 安田貞之助さんの作品 18 点を今年も展示した。作品は安田さんの孫・文俊さんにより寄贈されたもので、当館で所蔵している。

新春にふさわしい湊凧は今回、伝承室に特設された白い壁面に飾られ、色彩豊かで見応えのある展示となった。

～ 湊凧についての資料が少ないため、詳しい方や、保存活動されている方がいらっしゃいましたら、情報等をお寄せください。～

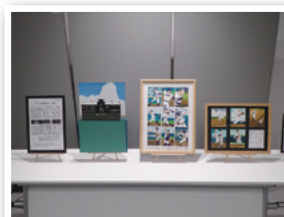


■土崎のことばによる会話劇&紙芝居で語る高校球児の活躍 2月29日

前半は土崎のことば編集委員会による土崎弁の会話劇（出演協力：土崎南児童育成クラブの皆さん）、後半は土崎史談会の田口清さんによる高校球児（金農と旧制秋田中学）の活躍を語る紙芝居という2部構成で、階段教室にて行われた。

また同時に、企画展示室のスペースも使って、田口さんの手作り資料展「平成までをふりかえる 秋田の球史」も開催。

共催：土崎史談会



～ ご来館・ご参加いただき、ありがとうございました。～